

25クリック^(※)をワンクリックへ ～入力作業の自動化～

※官庁会計システム（ADAMS）へ支出負担行為決議書を1件手動入力する際の、平均クリック回数（当係の場合）

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

背景について

- *当係は全国の自治体が廃棄物処理施設を整備する際の交付金を所管
- *年数回、官庁会計システム（以下ADAMS）で支出負担行為決議書を作成
- *作成は自治体毎に行うため、**大量**の入力作業が発生

単純作業を自動化できないか検討



取組みについて

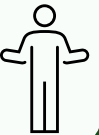
※定型作業をソフトウェアロボットが代行・自動化すること

*作業のプロセスを見直し・最適化した上でRPA^(※)を導入、入力を自動化

▼ADAMSの起動、ログイン、入力、決議書DL&保存、ログアウト等の全てを自動化
→RPAの起動（ワンクリック）で入力作業が完了

- ADAMSの入力が「数字」で出来る点に着目し仕様を設計（例えば、予算コードの所属：環境省は16、予算項は070等 → RPAは数字を入力）
- ライセンス費用は発生
- 簡易な設計、マニュアルの整備により昨年度から継続使用

ADAMSは他省庁や都道府県でも使用
→「数字」の変更で応用可能？



導入効果について

21人分の作業を→1台で

負担軽減

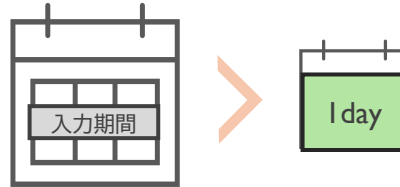


※導入前の入力作業は3人で1週間



時短効果

1週間分の作業を→1日で



◇さらに、自動入力であるため、職員は入力作業に拘束されず、入力中は別作業が可能。

副次的効果

○入力ミス皆無

用意したデータとおりに自動入力となるため、入力時にミス（入力漏れ、金額誤り等）はない。

○確認作業の効率化

導入前は入力にあてていた職員のリソースを全て入力後の確認作業に1本化できたため、確認作業を効率的に、より強固に実施可能。

○自治体の早期執行に貢献

環境省での作業スピードが上がることで、各自治体の事業執行がスムーズに。

+ 1 Point

○省内の導入に波及

他課室での活用を考慮し、仕様を設計。先行例として省内で紹介することで、自動入力導入へのハードルが下がり、自動化の取組みが広がっている。

